

市議会

\ 伊勢崎のさきがわかる /

いせさき

第3回
定例会

No.103

2025.8.1

伊勢崎市市税条例の一部を改正する条例案など19議案を可決

2 定例会の概要

2 主な議案の概要

3 一般質問

10 常任委員会審査

10 特別委員会調査

11 議案の議決結果

12 表彰受賞・政務活動費収支報告

12 各種お知らせ

くわまるプラザ（保健センター）

市長から提出された議案 19件
 □ 条例関係 8件
 □ 補正予算 1件
 □ その他 10件

- 6月6日 本会議
 - ・会期決定（6月23日までの18日間）
 - ・会議録署名議員の指名
 - ・全国市議会議長会表彰状伝達式
 - ・市長提出議案（伊勢崎市市税条例の一部を改正する条例案など18件）の提案理由の説明
 - ・議案に対する質疑
 - ・所管の常任委員会に議案を付託
- 6月9日 本会議
 - ・一般質問（質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長）
- 6月10日 本会議
 - ・一般質問（質問者：議員7人・答弁者：市長、教育長及び所管の部長）
- 6月12日 総務委員会
 - ・議案の審査 6件
 - ・所管事務調査
- 6月13日 文教福祉委員会
 - ・議案の審査 6件
 - ・所管事務調査
- 6月16日 経済市民委員会
 - ・議案の審査 2件
 - ・所管事務調査
- 6月17日 建設水道委員会
 - ・議案の審査 4件
 - ・所管事務調査

●6月23日 本会議
 ・常任委員会の委員長から審査結果の報告
 ・市長提出議案（伊勢崎市特別職の職員で非常勤のもの報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例案）の提案理由の説明
 ・議案の審議（結果は11ページに記載しております）

主な議案の概要

伊勢崎市市税条例の一部を改正する条例案

関係法令の一部改正に伴い、改正の必要を認めたものです。改正の概要は、賦課徴収関係では、公示送達においてインターネットを利用する方法により不特定多数の者が閲覧できる状態に置く措置等をとるもの、個人市民税では所得控除に特定親族特別控除が創設されたことに伴い規定の整備を図るもの、市たばこ税では、加熱式たばこの紙巻たばこへの本数換算の方法を重量と価格による換算方法から重量のみで換算する方式へ見直すものです。

伊勢崎市立学校設置条例の一部を改正する条例案

伊勢崎市立三郷幼稚園を閉園することに伴い、改正の必要を認めたものです。

伊勢崎市臨海学校条例の一部を改正する条例案

指定管理者制度の導入に伴い、改正の必要を認めたものです。



長岡市寺泊にある臨海学校

伊勢崎市指定地域密着型サービスの事業に係る基準等を定める条例の一部を改正する条例案

国の定める基準の一部改正に伴い、改正の必要を認めたもので、当該基準に従い、指定地域密着型介護老人福祉施設に指定通所介護事業所等が併設される場合の当該併設される事業所の従業員の配置に関する基準を改めるものです。



市民プラザ体育館

ものです。また、併せて地方債の補正を行うものです。

市民プラザ体育館屋根及び防水外改修工事請負契約の締結について

- ・工事場所 市民プラザ
- ・請負代金額 2億680万円
- ・受注者 柏井建設株式会社

八斗島工業団地治水対策工事（雨水貯留施設）請負契約の締結について

- ・工事場所 長沼町地内
- ・請負代金額 2億5058万円
- ・受注者 島久建設・小島建設八斗島工業団地治水対策工事（雨水貯留施設） 特定建設工事共同企業体

電子黒板の取得について

- ・小中学校の体育館と中学校の理科室に配備する電子黒板を取得します。
- ・数量 66台
- ・取得予定価格 3085万5000円
- ・契約の相手方 株式会社両毛システムズ

市をグッと元気にする未来への投資の考えは

未来への投資について

問 市の充実した福祉政策・保健政策に加えて、経済支援・生活基盤づくりの支援を導入することで若者期・結婚新生活期・子育て期の支援をさらに強化し、一貫性のある政策、パッケージ政策が必要と考えるが、今後の政策展開は。また、eスポーツ、Dリーグ及び宿泊等の施設を併設する複合施設を市有地の活用でPPP/PFIの手法により誘致し、新たな観光資源を創り出すような伊勢崎市をグッと元気にする「未来への投資」の考えは。

答 若者期、結婚新生活期、子育て支援期への投資は、本市の持続的な発展のためにも重要であると考えており、未来への投資という観点からも、ライフステージに応じた切れ目のない総合的な支援を目指し、庁内横断的に連携していきます。また、多くの若者が集まるインパクトのある拠点があれば、まちづくりの活性化に大きな刺激を与えることとなります。本市が本格的に取り組み始めたeスポーツもその一つの選択肢となる可能性がありますので、若者の志向に合致した文化、スポーツ機能を有した大規模施設の必要性について、今後、研究に努めていきます。

都市計画提案制度の導入について



伊勢崎クラブ吉山 勇



動画はこちら

問 伊勢崎市都市計画マスタープランでは、市民・事業者・行政の協働による都市づくり実現に向けた取組を進めていくとなっているが、審査・承認制度の導入についての考えは。

答 団体の指定に係る審査・承認制度は、都市計画の決定や変更が住民の権利制限に関わる事項のため、行政の補完的機能を担いうる団体の適格性を十分評価する必要があると考えています。今後の都市基盤整備の進捗により審査・承認制度の活用が高まることから、伊勢崎市都市計画マスタープランに掲げる各種施策の進捗状況を考慮し、導入及び支援体制の検討を進めていきます。

その他の質問

- 部活動の地域展開について
- 少年消防クラブについて



新たな観光資源とする施設の誘致を

受動喫煙・たばこのポイ捨て対策は

受動喫煙防止について

問 伊勢崎駅周辺の通勤・通学時間帯の歩きたばこによる受動喫煙や本町の環境浄化重点地区における夜間の路上喫煙やたばこのポイ捨てが課題との意見がある。本市のまちづくりの一環として受動喫煙防止の周知や具休策を進めるべきと考えるが、喫煙防止区域の設定や条例化の考えは。

答 たばこの吸い殻のポイ捨ては、まちをきれいにする条例及び県生活環境を保全する条例により市内全域で禁止され抑止効果があるため、喫煙防止区域の設定や条例化は考えていません。ポイ捨て防止の対策は、啓発イベントの開催や新たな啓発看板の設置等の取組を積極的に行い、市民意識の向上を図っていきます。また、屋外喫煙所の設置も導入を検討していきます。

条例化にかかわらず受動喫煙防止についてメッセージとして出していくことが必要と考えるが、市の考えは。

答 多くの喫煙者は喫煙所を利用するなどマナーを守っていると認識しているため、新たな規制をするのではなく、市民意識の向上を図っていきます。



伊勢崎クラブ馬庭 充裕



動画はこちら

による事業者への著しい迷惑行為で、暴言、威圧的言動、長時間の拘束、過度な要求の繰り返しなどが含まれ、就業環境を悪化させる。そして、職員の心身に負担をかけ、生産性や意欲を低下させるため、早急な対策が求められる。職員を守るための統一的な力スラ対策指針やマニュアル作成の考えは。

答 職員がカスタマーハラスメントに対し関心と理解を深め、その防止に資する行動が図れるようカスタマーハラスメントに対応した指針等の作成を今後検討していくとともに、職員への暴行、脅迫等の行為が想定される場面において職員がとるべき行動等を示した本市独自のクレーム対応簡易マニュアルも改正していきたいと考えています。

その他の質問

- 消防力の適正配置について



子供や妊婦を受動喫煙から守る対策を



地域経済に対する今後の対応は



伊勢崎クラブ 藤生 浩



動画はこちら

地域経済について

問 食料品や生活必需品の価格高騰や電気やガソリン等のエネルギー料金の高騰が続き、事業経営の方々からは、利益に結びつかない等の声が聞かれ、業種や事業規模にかかわらず経済や景気の回復に向けた強い関心と期待がある。市民の皆様と事業者の方々が皆元気を取り戻すためにも、市独自の施策を積極的に打ち出していくことが重要と考えるが、現状の地域経済の認識は。

答 商工団体等との連携や県が主催する会議への参加を通じて、多くの中小企業が、原材料費やエネルギー価格の高騰への対応に苦慮されている実情を改めて認識しています。米国による関税措置の問題に対しては、不安を抱えているとの御意見をいただいております。自動車産業を中心としたサプライチェーンの影響が市内企業に対しても及んでいる現状から、本市の地域経済は、先の見えない大変厳しい状況に置かれているものと認識しています。

業、小規模企業の経営及び市民の生活を支援します。1人当たり6000ポイントを上限とし、対象店舗において支払い金額の30%分のプレミアムポイントがその場で還元される新しい仕組みです。2つ目は、物価高騰対応中小企業GX推進事業補助金交付事業でグリーントランスフォーメーション経営に取り組みするために設備投資を行う中小企業等に対して補助金を交付する事業です。補助率は2分の1以内で、補助上限額は200万円です。対象設備は、業務用の空調、照明、給湯設備等に加え、工作機械やプレス機械等の生産設備、運送事業者の事業用車両を対象とし、幅広い業種を支援します。

その他の質問

- 市内の治水対策について
- 児童の交通安全について



chicaアプリ 専用カード 電子地域通貨 I S E C A で経済対策

問 この道路の重要性について十分に承知していると思うが、県との協議状況及び主要地方道足利伊勢崎線までの予定と代替道路は。

答 上諏訪町地内の主要地方道桐生伊勢崎線から鹿島町地内の国道462号までの区間の北部環状線は、ぐんま・県土整備プラン2020において、県道桐生伊勢崎線バイパス整備事業として明記され、本市は、着手時期を明記した事業へ格上げするよう県に要望及び協議を行ってきました。その成果として、本年3月に令和11年度までに着手予定の事業として位置づけられました。また、主要地方道前橋館林線から主要地方道足利伊勢崎線までの区間では、本年度、用地買収及び物件移転補償を実施し、付替道路は、前橋館林線方面へのアクセスを確保するための道路整備に向け、用地買収及び物件移転補償に着手していきます。今後も北部環状線建設促進協議会の御理解、御協力をいただきながら、令和9年度の完成を目指し整備に取り組んでいきます。

問 兼業許可についての基本的な考えと現状は。

答 職務の公正を害するおそれなく、職務遂行に支障がない場合などに許可することができ、昨年度は地域の防災防犯に関する活動やスポーツ等の指導支援に関する活動、学生を対象とする講演等について許可をしています。

その他の質問

- 総合教育会議について
- 食リサイクルへの取組について
- くわまるを活用したシティプロモーションについて



主要地方道前橋館林線から北を臨む

運転免許証自主返納後のサポート内容は



伊勢崎クラブ 椎名 三生



動画はこちら

運転免許証自主返納後のサポートについて

問 運転免許証の自主返納はご自身の安心だけでなく、周りの方の安全につながる重要な決断である。自主返納された方が移動手段や生活への不安を解消し安心安全に以前と変わりなく生活を送るためにサポートが必要と考えますが、サポート内容は。

答 支援の取組として4つのサポート事業を行っています。1つ目は、運転経歴証明書の交付手数料を全額助成し、経済的な負担を軽減しています。2つ目は、協賛店として登録いただいている市内84か所の店舗、事業所に運転経歴証明書を提示することで特典を受けることができます。3つ目は、「コミュニティバス」やおそらの連賃が、運転経歴証明書の提示で無料となります。4つ目は、群馬県タクシー協会加入のタクシー事業者のタクシーに乗車する際に、運転経歴証明書の提示で連賃が1割引となり、また、本市のタクシー活用事業の利用登録をしている方は、群馬県タクシー協会の1割引のサービスを受けた後の金額からタクシー活用事業の助成を受けることが可能です。

問 高齢者等が自ら運転を行うことで交通事故につながるおそれのある電動アシスト自転車購入に対する補助金制度の導入は、現在考えていません。今後、周辺他市の動向を注視し、購入補助を含めた高齢者等の移動支援の在り方について調査研究を進めていきます。

問 今後のサポート体制の考えは。

答 タクシー活用事業とコミュニティバスとおそらや民間路線バス、鉄道などの公共交通機関と連携し、運転免許証を返納された市民の皆様が安心して外出できる環境を整え、運転免許証の自主返納を促進していきます。

その他の質問

- 感震ブレーカー購入補助金制度について
- 公民館について



運転免許証の返納後でも安心な生活を

北部環状線について県との協議状況は



会子 志和 有堀



動画はこちら

北部環状線について

問 市内企業認知度向上業務委託について

答 企業と自治体の連携により市内で製造業を営む企業のPRを行うことは、地域経済の活性化や企業ブランドの向上などに効果的だが、本事業の具体的な内容、目的及び期待される効果は。

答 本事業は市内に事業所がある製造業の企業やその製品を周知するためのパンフレットを作成するもので、企業の事業内容や高い技術力をPRすることにより販路拡大や新たな協業先の確保及び人手不足の解消につなげていきたいと考えています。紙媒体と併せて電子版も作成し、市ホームページ等に掲載する予定です。パンフレットは展示会や市内の高校などへ配布し、企業の認知度の向上につなげていきます。

タクシー活用事業(くわまるタクシー)について

問 タクシー活用事業の進捗状況は。

答 本年3月末時点の利用登録者数は3534人、利用者数は950人、利用率は26.9%です。

児童委員、主任児童委員について

問 児童委員、主任児童委員は地域に根差した「身近な大人」としての見守りや支援の重要性が期待されている。また、制度創設当初とは子供や子育て

市内企業認知度向上業務委託の目的や効果は



伊勢崎クラブ 飯島 学



動画はこちら

市内企業認知度向上業務委託について

問 企業と自治体の連携により市内で製造業を営む企業のPRを行うことは、地域経済の活性化や企業ブランドの向上などに効果的だが、本事業の具体的な内容、目的及び期待される効果は。

答 本事業は市内に事業所がある製造業の企業やその製品を周知するためのパンフレットを作成するもので、企業の事業内容や高い技術力をPRすることにより販路拡大や新たな協業先の確保及び人手不足の解消につなげていきたいと考えています。紙媒体と併せて電子版も作成し、市ホームページ等に掲載する予定です。パンフレットは展示会や市内の高校などへ配布し、企業の認知度の向上につなげていきます。

を取り巻く環境が大きく変化し、その役割も新たな視点から見直すことが求められているが、学校における連携は。

答 児童・生徒の問題の背景には、家庭環境に課題があることも多く、教育と福祉の両面からの支援が必要とされるケースがあり、学校と学区を担当する児童委員、主任児童委員が情報共有し、連携して家庭訪問や児童・生徒や保護者との相談を行っています。また、児童委員、主任児童委員の中にはボランティアとして個別の支援が必要な児童・生徒への支援に携わっていたりしているケースもあります。さらに、学校では、児童委員、主任児童委員を学校評議員や学校運営協議会委員に委嘱し、学校の教育活動全般について情報交換し、福祉の立場から意見をいただくこともあります。



パンフレットで企業の認知度向上を



緊急時の対応力を身につける避難訓練への改善は

学校における避難訓練について

問 学校における避難訓練は、地震、火災、不審者侵入など、災害や緊急時の対応力を身につけるために非常に重要な教育活動である。その目的の一つは、児童が緊急時に適切な行動を取れるよう指導することだが、子供たちが自分自身で考え、行動できるようにするために、今後どのような視点を持って避難訓練の改善を図っていくのか。

答 本市の全小中学校では、現状の避難訓練に加え、災害時に子供たちが自分自身で考え行動できるようにするために、年間最低1回の予告なしでの避難訓練を実施しています。訓練後には自らの行動を振り返る学習の時間を設け反省点を話し合うなど、自律的に行動する態度を身につけさせるための取組を推進しています。また、防災教育の一環として、起震車や防災VRを通じた体験的な学習を行う中で、災害時に判断に迷う場面を想定し、自身の行動を考えさせる授業実践を行いました。さらに、学校日より等を通じて保護者にも情報提供し、家庭での防災意識の醸成にもつなげていきます。

さざんか児童館について

問 あずま小学校区では子供の預け先としてさざんか児童館を希望する声が多いようである。需要のある施設は建て替えや移転も含めて検討すべきという意見もあるが、さざんか児童館について、市の計画の中で位置づけや放課後児童クラブの運営に関する考えは。

答 さざんか児童館は、伊勢崎市子育て関連施設個別施設計画において令和11年度までに大規模改修を行い、その後20年が経過する間に再度大規模改修を実施し、長寿命化を図ることとしています。また、本市における放課後児童健全育成事業は、さざんか児童館を含めた公設11施設と民設60施設で実施しており、民間事業者と連携を図り、待機児童を発生させないことを主眼に置き、定員は民設クラブを中心に調整を図りながら事業を推進していきます。

その他の質問

●街路樹管理及び歩道の除草について



預け先希望が多いさざんか児童館



伊勢崎クラブ 定方 宏



動画はこちら

境地区における観光・レクリエーション拠点の展開は

境地区の観光と行政機能について

問 第3次伊勢崎市総合計画における境地区に関する地区別計画には、地域の歴史的資源を活用した商業空間の創出とともに文化的な地域資源を継承し、歴史・文化と触れ合うことのできる観光・レクリエーション拠点の形成を推進とあるが、具体的な展開を検討しているのか。また、利根川花火大会を地域資源の活用とする考えは。

答 境赤レンガ倉庫では電動アシスト自転車無料貸し出し、観光で訪れる方に利用していただいています。また、歴史を感じられる建物や街並みを回遊できるコース、世界遺産田島弥平旧宅とその周辺のコース等を紹介するマップを配布するなど、境駅周辺の市街地や絹産産遺産をはじめ境地区の強みを生かした観光創出に取り組んでいます。また、地域や民間団体が主催する催しやキッチンカーが並ぶマルシェ等、多数のイベントも開催され、にぎわいの拠点として利用されています。今後は、現在の取組を強化し、地域の魅力向上や観光資源の充実を図っていきます。また、利根川花火大会については、昨年度は、本市、本庄市及び深谷市の周年事業として、3市の連携、協力により最大1尺玉で構成された花火大会を開催することができました。

問 改訂された伊勢崎市本庁舎・支所庁舎個別施設計画で境支所の建て替え時期を令和7年から令和12年からの先送りされた検討経過は。

答 地域住民の御意見を丁寧に取り、庁内で検討を進める必要があるため、計画期間を見直したものです。今後の取組は、本年度中に地域団体等との意見交換会を開催し、支所の在り方を含め全庁的な協議を行っていきます。

その他の質問

●特別支援学級の外国籍児童・生徒について

●地域防災について



にぎわいの拠点となる境赤レンガ倉庫



伊勢崎クラブ 志 敦



動画はこちら

にぎわい創出拠点のイメージ図の作成は

中心市街地活性化について

問 中心市街地活性化における現状と今後を、市民に分かりやすく説明していくことは市民の意識及び事業者の進出意欲の向上の機会につながるかと考え。みんなでつくるにぎわい創出拠点検討委員会、市民ワークショップ及びアンケートの実施やイメージ図の作成についての考えは。

答 みんなでつくる中心市街地にぎわい創出拠点検討委員会については、基本構想案を基に、多くの利用者が集い、にぎわいのある新たな拠点とするための施策を話し合っていたが、結果を提言していただく予定です。市民ワークショップは4回の開催を想定し、市民ワークショップで出された御意見やアイデアを本年度末までに策定する基本構想に反映していきます。みんなでつくる中心市街地にぎわい創出拠点検討委員会、市民ワークショップ及びパブリックコメント手続を通して、市民をはじめ各界各層の幅広い御意見を直接聞く取組を進めていきます。なお、基本構想案案についてパネルを用いて説明するオープンハウスを開催し、参加者にアンケートをお願いする予定です。イメージ図の作成は、本年度末までに策定する基本構想と併せ、本拠点完成後のにぎわいがイメージできるイ

ラストの作成を検討していきます。

問 中心市街地にぎわい創出拠点整備は、伊勢崎織物協同組合から土地を借り受けて建設する計画だが、どのくらいの額で借りるのか、また、完成時期の明示は。

答 伊勢崎織物協同組合所有地の賃料は、不動産鑑定を実施し、その結果を踏まえ決定します。本拠点整備のスケジュールは、シンボルロード等の整備とタイミングを合わせていくことが望ましいと考えますが、整備対象地は埋蔵文化財包蔵地であり、埋蔵文化財の状況がスケジュールに影響することから、今後、調整を図っていきます。

その他の質問

●華蔵寺公園における動物との共生について



まちなかににぎわいの創出拠点を

安心して搾乳ができる環境づくりに対する市の考えは

誰もが安心して搾乳ができる環境づくりについて

問 現在、多くの人が利用する施設には搾乳室の設置が進んでいるが、授乳室で搾乳もできることはまだ一般の理解が進んでいない。本市でも本庁舎の赤ちゃんの駅や保健センターに搾乳ができることを示すマークを掲示し、公衆施設等において安心して搾乳ができる環境を整えることが重要であると考え。市の考えは。

答 乳幼児を抱える保護者の子育てを支援する取組の一環として、外出時におむつ替えや授乳などで誰でも自由に立ち寄ることができる公共施設を赤ちゃんの駅として市役所や保健センターを含め市内25か所を指定しています。赤ちゃんの駅は、搾乳についても利用可能なため、今後、マークの掲示等を含め周知方法を検討していきます。

耳で聴くハザードマップ導入について

問 視覚に障害のある方や高齢の方などが平時から災害リスク等を認識し早めの避難につながるため、複雑な災害情報を整理して効率的に読み上げる耳で聴くハザードマップが有効だと考え。市の考えは。

答 本市では、いせさき情報メール、防災ラジオ等による情報発信等、防災

情報の伝達方法の多重化を図り、市民に正確な情報を迅速に伝えることができる環境の整備に努めています。さらに、視覚障害者用情報認識読上げ装置等の給付を行い、防災情報を含む日常生活に必要な情報の取得の支援を行っています。耳で聴くハザードマップは都道府県等单位で導入するため、今後その導入を県に要望していきます。さらに、防災部門と福祉部門が連携し、耳で聴くハザードマップの導入を含め、障害の特性に応じた効果的な防災情報の伝達方法を調査研究していきます。

その他の質問

●縁結び事業について

●固定資産税、都市計画税の納税通知書、課税明細書印字について

●華蔵寺公園遊園地大観覧車ひまわりのライトアップについて



党 明 井美晴 公 田部



動画はこちら



安心して搾乳ができる環境づくりを



高齢の難聴者への補聴器購入補助制度創設の考えは



日本共産党議員団 北島 元雄



動画はこちら

高齢による難聴者への補聴器購入補助について

問 高齢により耳の聞こえが悪くなる、会話の聞き取りができなくなり、会話が減ってしまう。外出も減り、社会性が低下していき認知機能の低下を早める結果にもつながる。早期発見とその後の介入が必要である。補聴器購入補助について、2020年に一般質問したとき、国や他市の動向を注視して検討という答弁をされたが、県内他市の実施状況は。また、補聴器購入補助の実施を要望するが、市長の所見は。

答 本年度の高齢による難聴者への補聴器購入補助制度の実施状況は、前橋市、桐生市、太田市、館林市、渋川市及びみどり市の6市、町村では7町村の計13自治体が実施しています。また、本市における補助制度創設は、認知症予防及び社会参加促進のため、来年度の実施に向けて準備を進めていきます。

高齢者の移動支援について

問 高齢者タクシー利用料金助成事業とタクシー活用事業を比較して登録者利用者の変化は。また、タクシー活用事業の利用割合をみると、旧伊勢崎地区が77%、赤堀地区が5%、東地区が6%で、高齢者人口に比較して周辺部の地域で利用割合が少ない理由は。

防犯カメラ等の防犯設備を補助対象とする考えは



高橋 利昌



動画はこちら

住宅リフォーム助成事業について

問 住宅リフォーム助成事業は、社会情勢、経済情勢により、言わば時代の要請により創設されたものと認識している。過去3年の予算額、執行率、主な工事内容、総工事費、工事額のうち最高額、平均額は。

答 令和3年度から令和5年度までの各年度の本事業の当初予算額は8000万円です。執行率は令和3年度91・39%、令和4年度98・33%、令和5年度94・97%、助成対象工事の主な内容は、キッチン、トイレ、浴室等の改修、屋根、外壁工事、内装工事、貴、心すま、建具の交換です。令和3年度の総工事費は約5億5955万円、最高額は1409万円、平均額は約55万1000円、令和4年度の総工事費は約5億6715万円、最高額は868万円、平均額は約51万2000円、令和5年度の総工事費は約5億5309万円、最高額は470万円、平均額は約51万9000円です。

問 昨今の社会情勢、刑法犯認知件数の増加により、市民の防犯意識が高まり、防犯設備に対するニーズが高まってきている。防犯カメラ、防犯フィルム、面格子等の防犯設備を補助対象とすることや補助限度額引上げの考えは。



時代の要請に応える見直しを

その他の質問

● 茂呂第一土地区画整理事業について

答 本事業は平成24年度に緊急的な経済対策事業として制度創設し、その後リフォーム工事を利用した市民及び施工業者を対象としたアンケート結果に加え、商工団体からの御要望や利用件数の推移などを総合的に勘案した上で、事業内容を見直しながら実施してきました。また、昨年度から対象住宅に付帯する給排水設備等の屋外工事の一部を新たに助成対象として拡充するとともに、昨今の物価高騰の状況に鑑みて、助成上限額を8万円から10万円に増額しました。防犯設備を助成対象に含めることや助成上限額の引上げは、周辺自治体の実施状況を調査した上で、防犯設備へ支援を行う必要性を含めて広く検討していきます。

公共下水道全体計画の見直しに対する市長の考えは



多田 稔



動画はこちら

下水道事業について

問 下水道事業及び合併浄化槽はどちらも水質は環境基準に適合したレベルに浄化されると考えるが市長の認識は。

答 公共用水域の環境基準が守られるには、適正な維持管理が前提であるものと考えています。

問 これまで下水道整備に要した年数と完成までの残りの年数は。

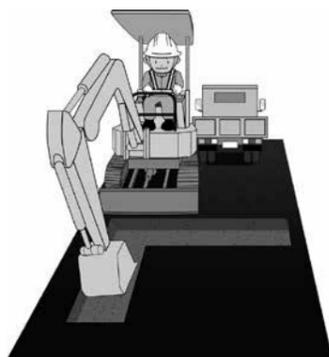
答 単独公共下水道は54年が経過、流域関連公共下水道は22年が経過しています。未整備区域の整備を完了するには、約120年を要します。

問 これまで下水道整備に要した費用の国等の補助金、一般財源、下水道事業の企業債及び受益者負担金のそれぞれの金額と割合は。

答 国等からの補助金が約200億2000万円、27・9%、企業債が約398億8000万円、55・5%、受益者負担金が約38億8000万円、5・4%、その他財源不足を補填した金額が約80億4000万円、11・2%です。

完成までの事業費の見込みは。

答 平成27年度の計画見直し時点での概算建設費は、単独公共下水道約215億円、流域関連公共下水道約121



下水道整備より合併浄化槽の普及を

スクールソーシャルワーカー活用への考えは



江原 智淳



動画はこちら

小中学校における不登校について

問 スクールソーシャルワーカーは、学校や家庭と各種関係機関とを連携するためのコーディネーター的な役割を果たす重要なものと考えている。スクールソーシャルワーカーを活用していく上で、勤務時間や対応する回数を増やすことは、困っている子供たちに手を差し伸べる回数が増え、寄り添うことができるチャンスを増やせることと思っております。多忙を極める教職員の労働環境を整える効果もあると考える。自治体独自の予算を組み、回数増などのスクールソーシャルワーカーによる支援体制の強化に取り組むべきと考えるが、本市のスクールソーシャルワーカー活用の現状と今後の考えは。

答 スクールソーシャルワーカーの配置は、令和3年度から3人の配置で開始されて以降、県に配置人数の増員を要望し、本年度は9中学校区に1人ずつ配置されています。スクールソーシャルワーカーは、問題の解決に向けて関係機関をつなぐとともに、教職員への適切な助言を行うなど、不登校をはじめとする問題を抱える子供たちへの支援において、大きな役割を担っています。市教育委員会としては、配置人数の増員や勤務日数、勤務時間の増加を要望していきます。



スクールソーシャルワーカーの増員を

本会議をインターネット配信しています

本市議会は開かれた議会を目指して、本会議のインターネット配信をしています。パソコン、スマートフォン等により、生中継のほか、録画配信で本会議の様子をご覧いただけます。なお、各定例会の次の定例会の頃には、字幕付きでご覧いただけます。



馬庭充裕氏



多田 稔氏



新井 智氏

議員在職15年全国表彰受賞者

6月6日、本会議開会冒頭の議場において、全国市議会議長会表彰状伝達式を行いました。
市議会議員として、市政の振興に努められた功績により、表彰されました。

表彰受賞

次回定例会に係る会議日程（予定）

8/22	金	議会運営委員会
8/29	金	本会議
9/ 3	水	本会議
9/ 5	金	本会議（一般質問）
9/ 8	月	本会議（一般質問）
9/10	水	決算特別委員会
9/11	木	決算特別委員会
9/16	火	本会議
9/17	水	総務委員会
9/18	木	文教福祉委員会
9/19	金	経済市民委員会
9/22	月	建設水道委員会
9/25	木	議会運営委員会
9/30	火	本会議

令和6年度 政務活動費収支報告

政務活動費の収支報告をお知らせします。
なお、ホームページでは四半期ごとに、支出状況報告書、会計帳簿、領収書、視察等報告書を公開しています。



会派名・会派に所属しない議員名	支出額	交付額
伊勢崎クラブ	6,743,256円	6,743,256円
有志会	1,270,955円	1,270,955円
公明党	1,152,810円	1,152,810円
日本共産党議員団	823,967円	823,967円
伊藤 純子	143,958円	143,958円
多田 稔	56,113円	56,113円
栗原 真耶	89,136円	89,136円
高橋 利昌	9,600円	9,600円
江原 智淳	0円	0円

※令和6年度の収支報告のため、現在の会派構成と異なります。

傍聴の案内

本会議、常任委員会、議会運営委員会、特別委員会は公開していますので、傍聴することができます。市政の方針や議員の活動を間近で見ることができますので、ぜひお越しください。
本会議の様子は、市役所東館1階市民ホールに設置のテレビ及び伊勢崎市議会インターネット中継のページにて生中継しています。
また市議会ホームページ内でも傍聴について案内していますので、ご覧ください。(QRコード参照)
※児童及び乳幼児と同伴の傍聴については事前に市議会事務局(27-8806)へお問い合わせください。



QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です

傍聴方法

1受付

- 午前9時30分受付開始
- 定員は本会議54席、委員会10席

2傍聴届の記入

- 受付で傍聴届を記入し、傍聴券、注意事項、資料を受け取ります

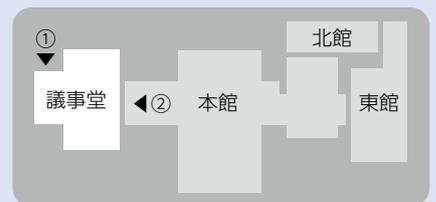
3傍聴席へ

- 注意事項を確認して入室

4傍聴開始



市役所案内図



①本会議の傍聴者入口 ②委員会の傍聴者入口



※各会議の日程については市議会ホームページ（会議日程、特別委員会のページ）に掲載していますので、傍聴にお越しの際にご確認ください。



スマホアプリ「イセナビ」で市議会いせさきを配信しています